

「救急普及啓発広報車」の寄贈について

令和2年11月9日

このたび、一般財団法人 救急振興財団から令和2年度 応急手当普及啓発活動の支援事業（本事業においては、一般財団法人 日本宝くじ協会の助成を受けています。）の一環として、当消防本部に「救急普及啓発広報車」が寄贈されました。県内消防本部（局）では金沢市消防局（昭和63年度）に次いで2台目の寄贈となります。

当該車両は令和2年度より従来のバス型タイプからワゴン車タイプへ車種仕様を変更しています。応急手当の指導に必要な訓練資器材が装備されており、また、車両右側面に液晶テレビを設置して心肺蘇生法や訓練資器材のデモ展示などを放映することができます。

救急講習会をはじめとして、屋外における防災訓練や各種イベント等において、圏域住民の期待に添えるよう、応急手当の更なる普及啓発活動に活用していきます。

1. 寄贈年月日及び配置場所

令和2年11月6日（納車日） 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部

2. 寄贈元

一般財団法人 救急振興財団

3. 車両の主要寸法等

- (1) 全長 5 3 7 0 mm
- (2) 全幅 1 8 8 0 mm
- (3) 全高 2 4 0 0 mm
- (4) 乗車人員 4名

4. 主な積載機器及び訓練用資器材

- (1) 拡声装置（マイク・スピーカー・車載ワイヤレスアンテナ等）
- (2) カラーテレビ（43型液晶テレビ）
- (3) ブルーレイディスクプレーヤー
- (4) プロジェクター・スクリーン
- (5) BLS心肺蘇生訓練人形（成人モデル3式・小児モデル3式・乳児モデル3式）
- (6) 異物除去（成人異物除去モデル1式・乳児異物除去モデル1式）
- (7) 気道確保説明（気道確保説明モデル1式）
- (8) 119番通報訓練装置

